記者発表資料

がんばろう！東北

平成２９年３月７日
東北地方整備局

平成２８年度「かわまちづくり支援制度」へ新たに２箇所を登録

～まちづくりと一体となった「にぎわいのある水辺空間」の創出を支援～

➢本日、新たに【秋田県能代市（二ツ井きみまち地区）・青森県むつ市（田名部川）】の計画を「かわまちづくり支援制度」へ登録しました。

➢計画登録に伴う伝達式を以下のとおり開催します。

【二ツ井きみまち地区かわまちづくり】

日　時：平成２９年３月１６日（木）９：３０～１０：００
場　所：能代市役所　本庁舎３Ｆ　会議室８
（秋田県能代市上町１番３号）
出席者：○能代市長，○東北地方整備局 河川部長

【田名部川かわまちづくり】

日　時：平成２９年３月１３日（月）１６：００～１６：３０
場　所：むつ市役所　庁議室
（青森県むつ市中央一丁目８番１号）
出席者：○むつ市長，○青森県下北地域県民局 地域整備部長
○東北地方整備局 河川部長

➢今回、東北地方では上記の新規（２箇所）のほか計画変更（４箇所）についても同日付けで登録されています。　※詳しくは別紙をご覧下さい。

○「かわまちづくり」とは、地域活性化のために景観、歴史、文化及び観光基盤などの地域が持つ「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、市町村、民間事業者及び地元住民と河川管理者の連携の下、「河川空間」と「まち空間」が融合した良好な空間形成を目指す取組みです。

○東北地方整備局管内ではこれまでに１７箇所が登録されており、今回新たに２箇所が追加登録されました。

○なお、本件については国土交通本省においても記者発表しています。
http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo04_hh_000041.html

○また、この度「かわまちづくり」支援制度に係る計画の登録が行われた箇所で統一的に活用できる「ロゴマーク」を作成しましたので、お知らせします。

「かわまちづくり」計画登録箇所に統一的に活用できるロゴマーク



【ロゴのコンセプト】
川が流れる彩り豊かなまちや生活をモチーフに表現するとともに、実をつける木をイメージしました。
未来へつながる「かわまちづくり」のシンボルマークです。

○添付資料

別紙１　一覧表、別紙２　位置図、別紙３　各計画の概要
参考①　かわまちづくり支援制度の概要

＜発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、秋田県政記者会、山形県政記者クラブ、むつ市記者会＞

【問い合わせ先】
国土交通省 東北地方整備局 河川部
ＴＥＬ　０２２－２２５－２１７１（大代表）
河川環境課長　中川　博樹　（内線３６５１）
地域河川課長　木村　伸一　（内線３８１１）

平成２８年度「かわまちづくり」支援制度に係る計画　　登録一覧

別紙1

〇新規登録箇所：２箇所

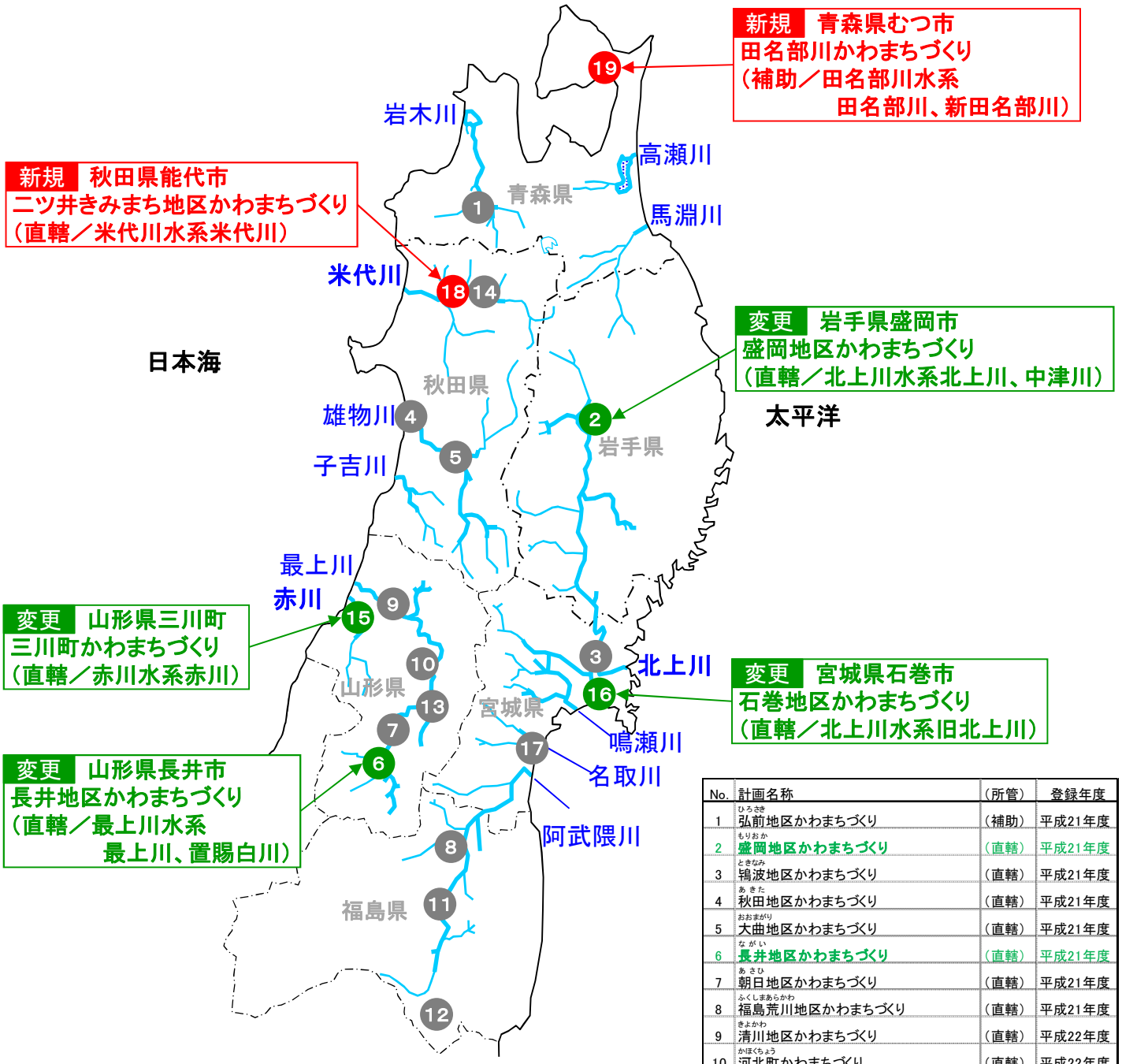
直轄・補助	事業区分	都県名	市町村名	水系名	河川名	箇所名	事業主体	備考
直轄	かわまちづくり	秋田県	能代市	米代川	米代川	二ツ井きみまち地区かわまちづくり	国土交通省 能代市	別紙３－１
補助	かわまちづくり	青森県	むつ市	田名部川	田名部川 新田名部川	田名部川かわまちづくり	青森県 むつ市	別紙３－２

〇変更登録箇所：４箇所

直轄・補助	事業区分	都県名	市町村名	水系名	河川名	箇所名	事業主体	備考
直轄	かわまちづくり	宮城県	石巻市	北上川	旧北上川	石巻地区かわまちづくり	国土交通省 石巻市	別紙３－３
直轄	かわまちづくり	岩手県	盛岡市	北上川	北上川 中津川	盛岡地区かわまちづくり	国土交通省 盛岡市	別紙３－４
直轄	かわまちづくり	山形県	長井市	最上川	最上川 置賜白川	長井地区かわまちづくり	国土交通省 長井市	別紙３－５
直轄	かわまちづくり	山形県	三川町	赤川	赤川	三川町かわまちづくり	国土交通省 三川町	別紙３－６

別紙2

「かわまちづくり」計画登録箇所 【東北地方整備局管内】
（平成29年3月7日付け）



No.	計画名称	（所管）	登録年度
1	弘前（ひろさき）地区かわまちづくり	（補助）	平成21年度
2	盛岡（もりおか）地区かわまちづくり	（直轄）	平成21年度
3	鵜飼（ときなみ）地区かわまちづくり	（直轄）	平成21年度
4	秋田（あきた）地区かわまちづくり	（直轄）	平成21年度
5	大曲（おおまがり）地区かわまちづくり	（直轄）	平成21年度
6	長井（ながい）地区かわまちづくり	（直轄）	平成21年度
7	朝日（あさひ）地区かわまちづくり	（直轄）	平成21年度
8	福島荒川（ふくしまあらかわ）地区かわまちづくり	（直轄）	平成21年度
9	清川（きよかわ）地区かわまちづくり	（直轄）	平成22年度
10	河北町（かほくちょう）かわまちづくり	（直轄）	平成22年度
11	本宮（もとみや）地区かわまちづくり	（直轄）	平成22年度
12	塙町（はなわまち）かわまちづくり	（補助）	平成22年度
13	須川（すかわ）かわまちづくり	（直轄）	平成23年度
14	根下戸（ねげと）地区かわまちづくり	（直轄）	平成25年度
15	三川町（みかわまち）かわまちづくり	（直轄）	平成25年度
16	石巻（いしのまき）地区かわまちづくり	（直轄）	平成25年度
17	閖上（ゆりあげ）地区かわまちづくり	（直轄）	平成26年度
18	二ツ井（ふたつい）きみまち地区かわまちづくり	（直轄）	平成28年度
19	田名部川（たなぶがわ）かわまちづくり	（補助）	平成28年度

【新規】　　【別紙３－１】

「二ツ井きみまち地区かわまちづくり」（国土交通省、能代市）

市町村名　：　秋田県能代市

対象河川　：　米代川水系米代川

１．概要

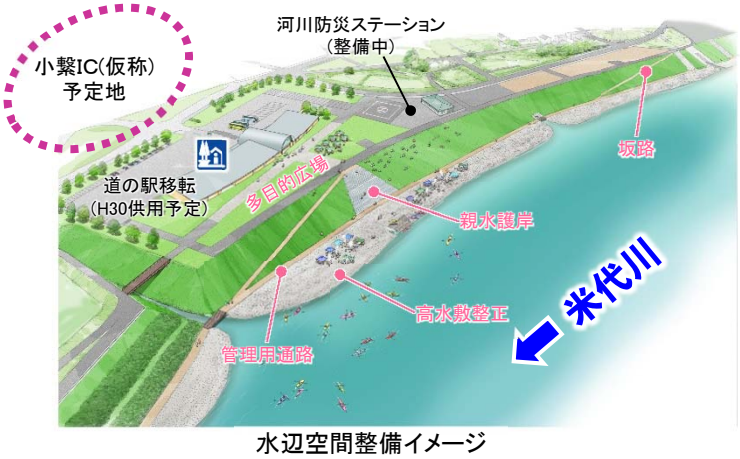
能代市二ツ井地区は七座山等の優れた自然景観を活かした水辺空間が地域住民に利用されています。このような中で「小繋インターチェンジ（仮称）」新設と合わせ、川沿いの「道の駅ふたつい」の移転整備（H30供用予定）や隣接する米代川の「河川防災ステーション」の整備と一体となった水辺空間を形成し、観光、防災、地域振興が連携した拠点づくりを進めようとしています。

本計画では、安全に利用できる管理用通路や多目的広場、カヌー艇庫、ベンチ、案内看板等を整備するとともに、民間事業者による店舗設置などにより、新たな地域交流や憩いの場を創出し地域の活性化を推進します。

２．整備内容

（国）高水敷整正、親水護岸、管理用通路、坂路等
（市）多目的広場、カヌー艇庫、ベンチ、案内板、等





水辺空間整備イメージ



カヌーイベントの状況

【新規】

【別紙３－２】

「田名部川（たなぶがわ）かわまちづくり」（青森県、むつ市）

市町村名：　青森県　むつ市

対象河川：　田名部川水系田名部川、新田名部川

１．概要

田名部川及び新田名部川は、多くの市民に散歩やジョギング、ボート練習や大会に利用され、憩いの空間になっています。

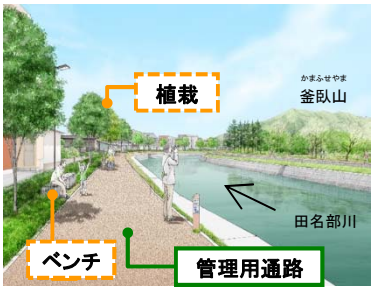
一方で、管理用通路が不連続となっているなど、周遊や安全利用面において課題が残っており、安全に水辺を利用できる環境の整備が期待されています。

本計画において、地域の皆様が日常的に親しみ、安全に利用できる管理用通路等や植樹、ベンチなどを整備するとともに、イベントを川沿いで開催するなど、利用者が安らげる地域交流の場を創出し、田名部川とまちのネットワークを構築することで、地域活性化を推進します。

２．整備内容

（県）管理用通路、階段、親水護岸

（市）案内看板、植樹、ベンチ設置

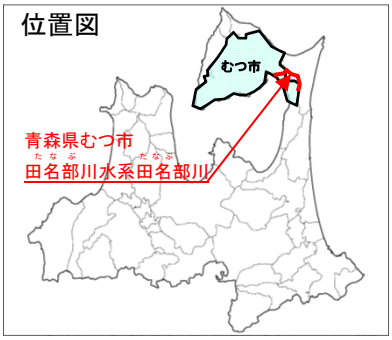


管理用通路（整備イメージ）



親水護岸（整備イメージ）

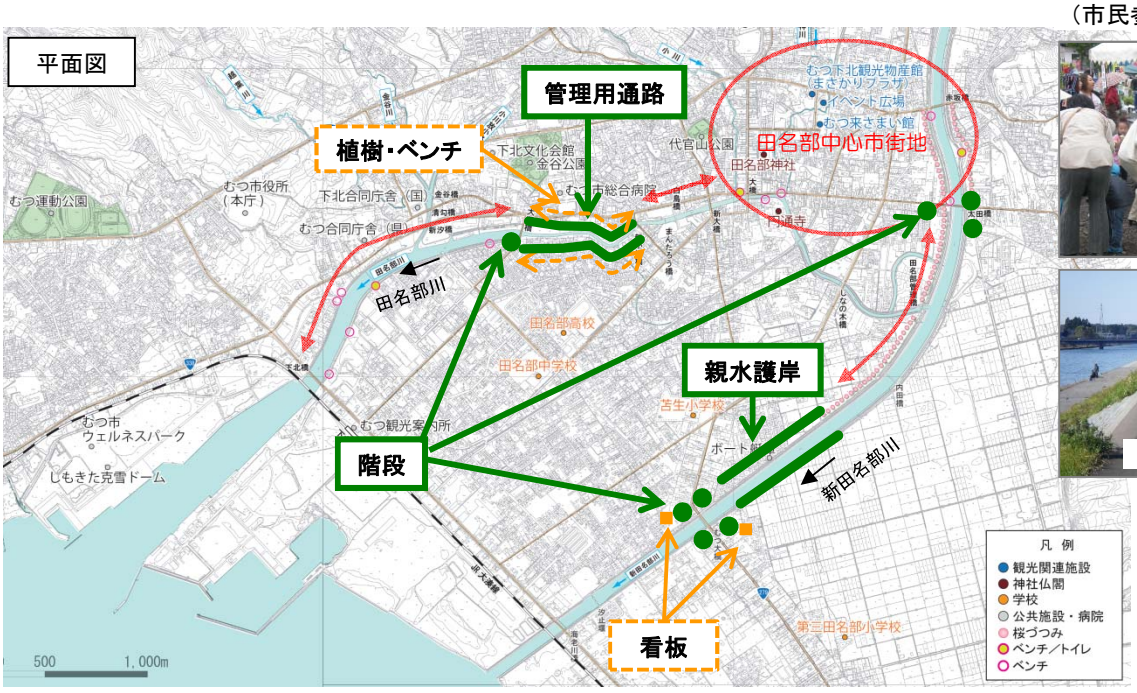
位置図





まさかりレガッタ
（市民参加型ボートレース）

平面図







施工主体の別

青森県

むつ市

【変更】　　【別紙3－3】

「石巻地区かわまちづくり」（国土交通省・石巻市）

市町村名　：　宮城県　石巻市

対象河川　：　北上川水系　　旧北上川

1．概要

石巻市では「石巻震災復興基本計画」及び「水辺の緑のプロムナード計画」において、新たな堤防整備と併せてプロムナードを整備し、水辺と親しむことができる空間づくりを目指している。旧北上川河口部は、「石巻川開き祭り」の開催や散策など多くの市民に親しまれている。また「石ノ森萬画館」には、平日・休日ともに多くの観光客が訪れている。

本計画では、震災からの復旧・復興の堤防整備や土地区画整理と併せ、国土交通省が親水階段や管理用通路などを整備するとともに、石巻市が拠点施設の整備や休憩施設、植栽を整備することにより、災害に強く地域住民が安全に生活できる居住環境を確保した上で、市民や観光客が賑わい集い交流できる水辺空間を創出し、地域の活性化を推進する。

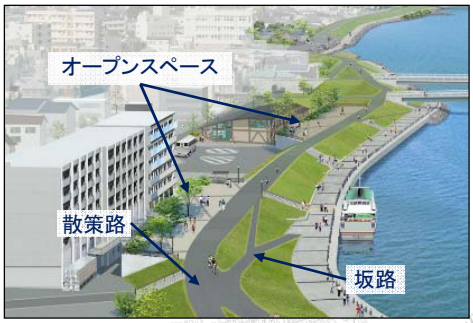
2．整備内容

（市）植栽整備、休憩施設、案内看板等

（国）親水階段、護岸修景、舗装、転落防止柵等

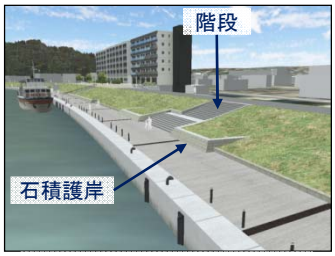
3．主な変更内容

・復旧･復興事業の進捗と地元によるまちづくり検討を踏まえた親水階段や転落防止柵等の追加

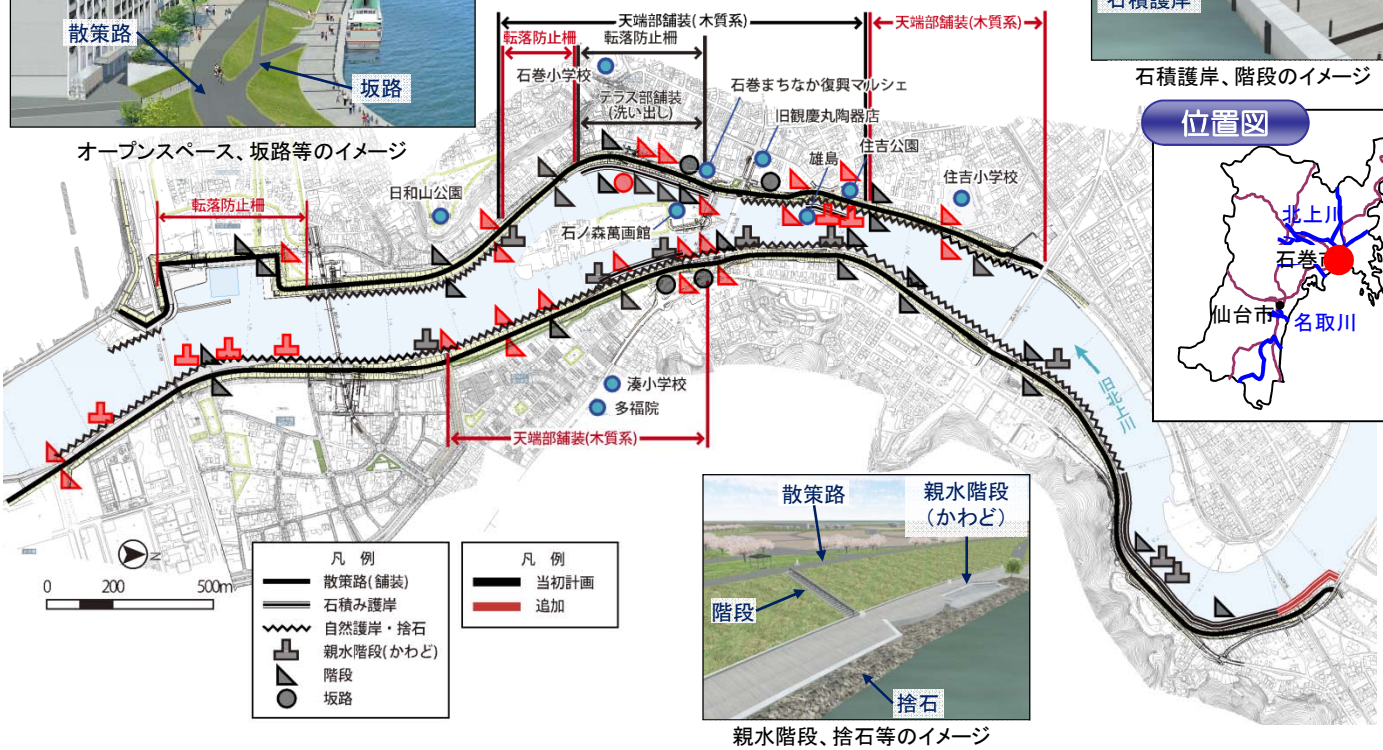


オープンスペース、坂路等のイメージ

国	市
・親水階段（かわど） ・護岸修景（捨石、自然護岸、石積み護岸） ・階段、坂路 ・舗装（天端部／水際部） ・転落防止柵	・盛土、植栽整備 ・休憩施設（パーゴラ、四阿、ベンチ、テーブル） ・案内看板 ・避難誘導看板 ・照明施設



石積護岸、階段のイメージ



親水階段、捨石等のイメージ

【変更】　　【別紙3－4】

「盛岡地区かわまちづくり」（国土交通省・盛岡市）

市町村名　：　岩手県　盛岡市
対象河川　：　北上川水系　北上川・中津川

1．概要

盛岡市では、「盛岡市総合計画」等において、観光の重要な資源と位置づけられている北上川・中津川と城下町としての歴史性を活かしたまちづくりが一体的に進められており、これまでに水辺プラザなど親水空間の整備が行われ、市街地内の水辺拠点として親しまれてきた。

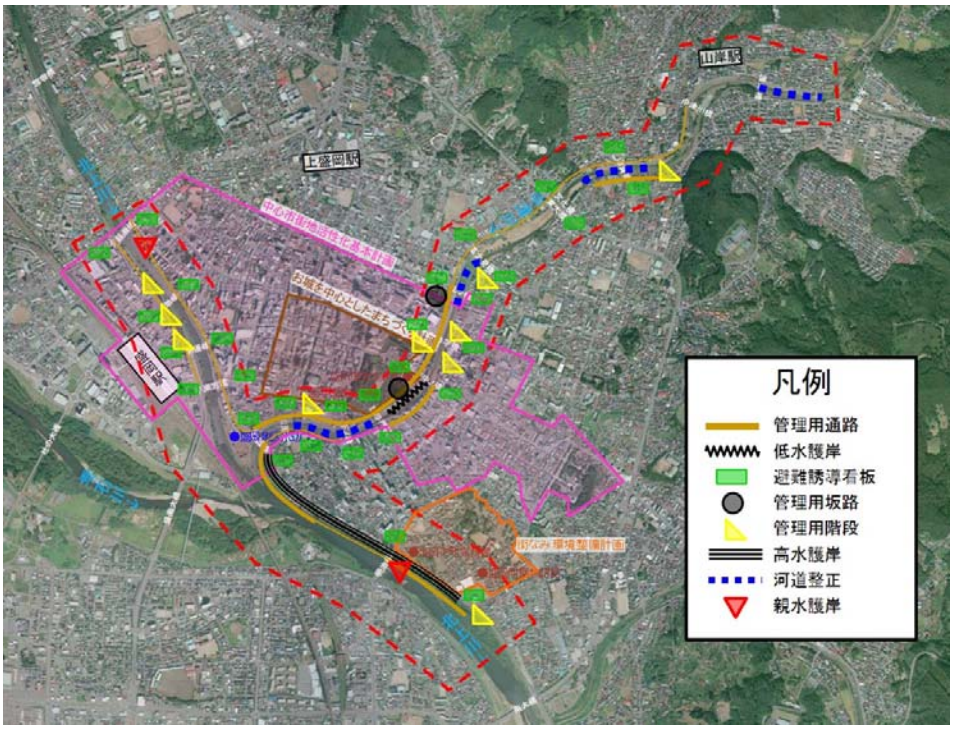
本計画では、国土交通省が河川管理用通路・階段、親水護岸の整備や河道の整正等を行うとともに、盛岡市が中津川に隣接する盛岡城跡公園周辺や北上川沿いの歴史的街なみ整備等を行うことにより、良好な水辺空間を創出し、地域の活性化を推進する。

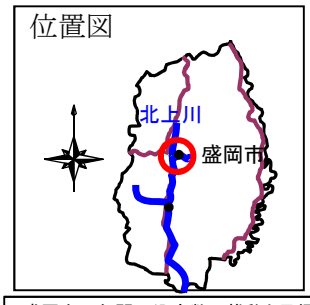
2．整備内容

（市）歩道整備、案内板整備等
（国）管理用通路、管理用階段、河道整正、親水護岸等

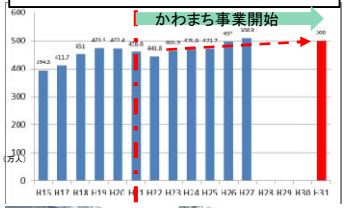
3．主な変更内容

・盛岡市による駅前活性化事業や観光拠点等の整備進捗を踏まえた管理用階段等の追加





盛岡市の年間入込客数の推移と目標




盛岡駅前に整備されたオープンスペースでの賑わい


盛岡市が整備したビクトリアロード


整備された管理用通路（駅からハイキング）


高水護岸　整備前の状況


高水護岸　整備後の状況

【変更】　　【別紙3－5】

「長井地区かわまちづくり」（国土交通省・長井市）

市町村名：山形県長井市
対象河川：最上川水系最上川

1．概要

長井市では、「水と緑と花」をコンセプトとしたまちづくりを実施するとともに、「かわ」と「まち」をつなぐフットパス（散策路）等を整備し、まち歩きやイベント等に利活用してきました。さらに、今後の整備箇所では、地域の大運動会・芋煮会等に高水敷を活用しているとともに、地域住民や子供たちを対象とした自然体験学習等の川を活かした各種活動を実施しています。

今後は、舟運時代の川港として栄えた歴史を活かしたまちづくりを計画しており、この計画と水辺が一体となった良好な空間を創出するとともに、地域の子供から大人までが自然に触れあい、地域のコミュニケーションや地域活性化につながる河川空間の創出を支援します。

2．整備内容

（市）芝生公園、グラウンドゴルフ場、駐車場 等
（国）管理用通路（散策路）、親水護岸、堤防階段、高水敷整正等

3．主な変更内容

・置賜白川沿いの利活用や整備内容等の具体化に伴う、親水護岸、芝生公園等の追加



【変更】　　【別紙3－6】

「三川町かわまちづくり」（国土交通省・三川町）

市町村名：　山形県東田川郡三川町
対象河川：　赤川水系赤川

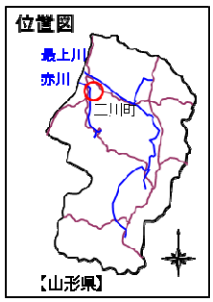
1．概要

三川町では、これまでに「赤川河川緑地」を整備し、主にグラウンドゴルフなどのスポーツやレクリエーション、文化活動などの活動の場として利用している。

本計画では、国土交通省が河川空間の利活用促進のための河川管理用通路、親水護岸の整備等を行うとともに、三川町が「第3次三川町総合計画」に基づき、現赤川河川緑地の面積を拡張し、防災機能や町民憩いの場・交流活動、健康増進、レクリエーションの場としての多面的な公園の整備を行うことにより、「まち」と「かわ」を融合し、地域の活性化を推進する。

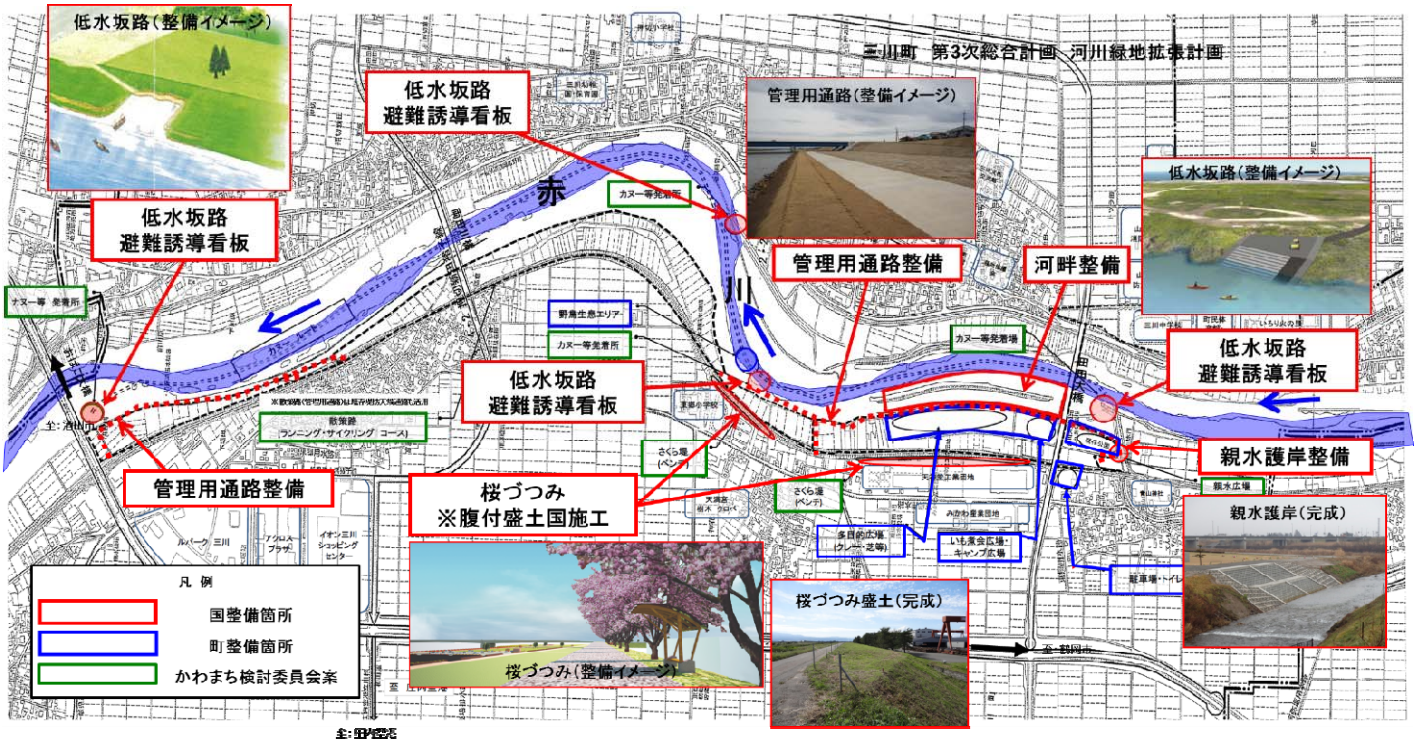
2．整備内容

（町）河川公園、駐車場　等
（国）管理用通路、低水坂路、親水護岸、河畔整備　等



3．主な変更内容

・既存イベントの拡大や、親水性・利便性の更なる向上を目的とした河畔整備等の追加




菜の花まつりの状況


公園近隣で開催している青龍寺川ざっこしめ


既存河川公園でのグラウンドゴルフ大会

かわまちづくり支援制度　～良好なまち空間と水辺空間の形成～

参考①

河口から水源地まで様々な姿を見せる河川とそれに繋がるまちを活性化するため、地域の景観、歴史、文化及び観光基盤などの「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、市町村、民間事業者及び地元住民と河川管理者の連携の下、河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を目指します。

○事業概要

ソフト対策

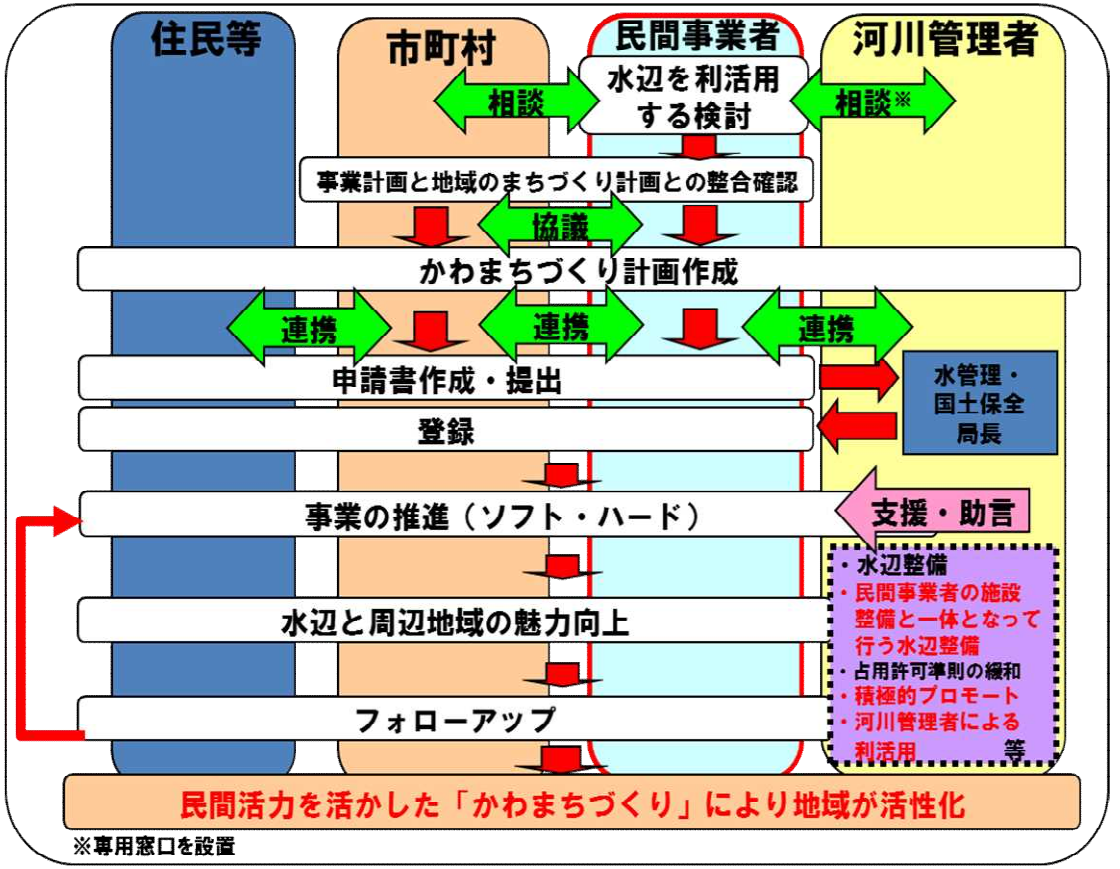
- 民間事業者による河川敷のイベント広場やオープンカフェ等への利用制度等を活用
- 河川管理者として「地域づくりのためのフォローアップ」を積極的に支援

ハード支援

- まちづくりと一体となった水辺整備を積極的に支援



管理用通路をフットパスとして活用
（最上川）



①地域の創意としての「知恵」を活かした計画を対象
②利活用方策が地域において明確となっているものを対象
③施設の維持管理に地域の協力が得られるものを対象